

Green UNDER GROUND

5stations, 5colors.

5つの駅のリニューアル。



“Green UNDER GROUND”とは
田園都市線池尻大橋駅、三軒茶屋駅、駒沢大学駅、桜新町駅、用賀駅
地下5駅のリニューアルプロジェクトです。

“Green”にはさまざまな想いを込めています。

- ・快適、安心であること
- ・スムーズであること
- ・クリーンであること
- ・サステナブルであること
- ・親しみが生まれること
- ・ネガティブがポジティブに変わること

各駅はこれまで以上に、安心・安全・快適・便利でサステナブルな地下駅へと生まれ変わります。

5駅があるまちの個性は色とりどりで、魅力に満ちています。
そんなまちとともに、より“ワクワク”するまち、駅を目指して新たな挑戦を始めています。

FOLLOW US !

(Instagramはこちらから)



@GUG_5STATIONS



東急電鉄

第1弾 駒沢大学駅リニューアル「UNDER THE PARK」

地域の憩いの場である都立駒沢オリンピック公園の最寄り駅として、公園とともにあるライフスタイルをイメージするデザインを取り入れ、広がりを感じられる空間を創出します。
東口・西口に接続するビルや駅構内では、お客さまの利便性向上と街の魅力を生かした駅機能・サービスの導入により、地域に開かれた新たな駅のあり方の実現を目指します。2024年夏頃より順次開業予定。



第2弾 桜新町駅リニューアル「WITH THE CHERRYBLOSSOMS」

ステーションカラーである桜色の既存タイルを最大限生かしながら、桜新町駅周辺の風景や人々の暮らしに寄り添うような空間デザインとしています。地下2階、地下3階のホーム階では、桜並木を想起させるアーチ状の壁面を新設し、木材のカウンターやベンチを設置することで、桜の木の下に人が佇むようなほっとする居場所を創出します。竣工は2026年度夏頃の予定。



脱炭素・循環型社会の推進・地域とつながる駅空間の創出の取り組み

地域に開かれた駅を目指すとともに、地域内での資源循環や新たなグリーンインフラにも取り組んでいます。



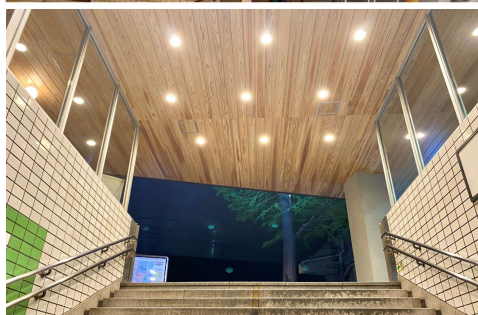
地下駅構内にて苔栽培による空気清浄化検証



地域資源循環（KOMAZAWA MOAI FARM）

木材活用の取り組み

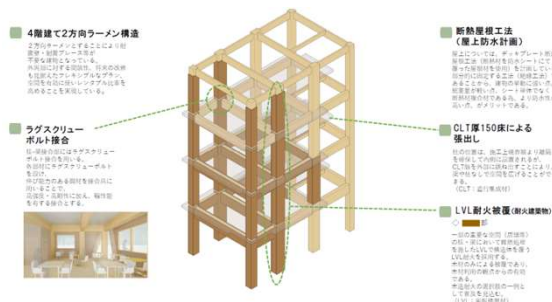
駒沢大学駅東口天井木質化（多摩産材）



“日本初”の耐火・構造技術を導入した木造駅ビル



“日本初”地下駅出入口木造上家（地産都消）



（詳細はこちらから）



GUG HP